



令和7年度 富士宮市立西小学校 グランドデザイン

2025.4.1

教育活動の根本理念：一人一人のこどもはかけがえのない存在である ☆ウェルビーイングの向上 ☆誰一人取り残されない

【学校教育目標】

こころざしをもち 自ら学び 行動する子

富士宮第三中学校 学校教育目標

志を立て、共に学ぶ生徒

【学校経営目標】

こどもの**主体性**を伸ばし みんなの笑顔が輝く学校を共につくる

【育みたい資質・能力】

- 主体性** ①チャレンジする力 ②見直す力
- 協働性** ③相手のことを分かる力 ④誰かのために行動する力
- 創造性** ⑤選んで使う力 ⑥よりよく変える力

Plan

- 1 主体的・対話的で深い学びとなるように伴走者として支える学習
- 2 全教職員でこどもの思いや実態を共有し、一人一人の発達を支える生徒指導
- 3 こどもがよさや可能性を発揮し、思いや願いを実現していく取組を支える特別活動



Do

ESD: 持続可能な社会の創り手を育む教育

学び合う ～確かな学力～

- ①主体的・対話的で深い学びの実現
- 研究主題：主体性を発揮し学びを深める子の育成
- 自ら学ぶ力とICTを適切に活用する力の育成
 - 学びの伴走者としての教師の役割の研究
- ②地域のひと・もの・ことに学ぶ
- 西の里学習
- 探求的な学びと教科等横断的な学びの充実
 - 地域を愛する心の涵養
- ③図書館の利活用の推進
- 昼読書、すき間読書、家庭読書の日、ピブリオバトルなどで多様な読み物に親しむ
 - 図書資料の効果的な利用の仕方を身に付ける

磨き合う ～豊かな心～

- ①一人一人の居場所がある学校
- 友トレや話し合い活動等による温かく受容的な人間関係づくり
 - いじめ防止基本方針と不登校初期対応マニュアルに基づく未然防止と早期対応
- ②思いをもち、主体的に活動を進める
- 特別活動
- こどもの思いの実現による学校・学級づくり
 - 縦割り団活動・委員会活動の充実
- ③道徳教育・人権教育の充実
- 道徳的価値に向き合い自分を見つめる道徳
 - 多様性を尊重する心を育む人権教育

高め合う ～健やかな体～

- ①楽しく運動に取り組む環境づくり
- 教科体育と朝運動の充実
 - めあての設定と振り返りで伸びや課題・意欲を確かめる
- ②健康で安全な生活の定着
- こども安全の日やKYTで自他の命を守る知識と技能を身に付ける
 - 三色そろった食事の摂取につなげる栄養教諭との食育授業
- ③学校生活をよりよくする習慣形成
- 「時間・きれい・言葉」を意識した生活
 - 異学年で行う無言清掃

Action

課題の具体的改善

- 学期末の学校評価を生かした次学期以降の教育活動の修正
- 毎月の研修部・生徒指導部による改善策や翌月の取組の提案
- 毎週の教務会で学校経営目標実現に向けた教育活動の検討
- 職員会議・終礼・支援委員会での共通理解と指導・支援の共有

Check

成果と課題の検証

- 研修部・生徒指導部によるPDCAシートを用いた教育活動の分析
- 授業研究と学習評価による授業改善に向けた分析
- 児童・保護者・職員による学校評価の分析
- 学校運営協議会・PTA理事会・地域協力者からの意見・外部評価

学校経営目標 達成状況の評価指標

- 学び合う授業は楽しく、目標が達成できている(90%)
- 進んで本を読んでいる(85%)
- 学校には進んで取り組めることがあって楽しい(90%)
- 自分にはよいところがある(85%)
- めあてに向かって運動している(90%)
- 健康と安全に気をつけている(90%)

社会に開かれた教育課程の実現 情報の発信・受信 社会総がかりで取り組む教育の実現

保護者・家庭との連携・協力

- ◆家庭との情報共有
 - ◇ 便り・ホームページ・対話(面談・懇談会)
 - ◇ 健康観察アプリLEBERIによる出欠連絡
- ◆望ましい生活習慣・食習慣の確立
 - ◇ 早寝、早起き、タブレット等の使用ルール
 - ◇ 三色そろった朝ご飯、食育授業の充実
- ◆家庭と連携した道徳教育
 - ◇ 徳(talk)の日・学年便り道徳コーナー

地域との連携・協力

- ◆コミュニティ・スクールの推進
 - ◇ 学校運営協議会
 - ◇ 西の里支援の会：学習支援、安全見守り、環境整備
- ◆地域行事参加の働き掛け
 - ◇ 防災訓練、各地区主催の行事等
- ◆園・小・中の連携と円滑な接続
 - ◇ 小中合同研修、小中連絡会、入学説明会
 - ◇ スタートカリキュラム、園小交流、園小連絡会

関係諸機関との連携・協力

- ◆「誰一人取り残されない」学びの保障に向けた支援
 - ◇ SC、SSW、特別支援教育相談員、不登校対策支援員への相談・連携
 - ◇ 青少年相談センター、家庭児童相談室、児童相談所、警察署生活安全課への相談・連携
- ◆健康・安全教育の充実
 - ◇ 学校医、学校薬剤師、保健所への相談・連携